

第四十回帝國議會 衆議院 狩獵法改正法律案委員會會議錄(速記)第二回

會議 大正七年三月十二日午前十時五十九分開議 出席委員左ノ如シ

- 清 峯太郎君 鳩山 一郎君 菅野傳右衛門君
井島 義雄君 石射 文五郎君 林 爲良君
松島 肇君 井原 百介君 福田 辰五郎君
古川 清君 伊東 知也君
出席政府委員左ノ如シ 農商務省農務局長 道家 齊君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ 狩獵法改正法律案

○委員長(清峯太郎君) ヲレハ開會致シマス、御推薦ニ依リマシテ此席ヲ汚シマスカラ左様御承知ヲ願ヒマス、御諮リ致シマスガ、先ツ以テ案ノ説明ヲ願フコトニ致シマス方ガ宜カラウト思ヒマス、其上テ質問及審議ニ入ルコトニ致シタイ思ヒマス、御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(清峯太郎君) 御異議ガナケレバサウ云フコトニ致シマス

○政府委員(道家齊君) 此場合提出致シマシタル狩獵法改正案ノ大體ノ趣旨ヲ説明シマス、狩獵法ニ關スル法規ハ、御承知ノ通り是マテ種々ナル變遷ヲ經タノデアリマシテ、現行法ハ明治三十四年ノ制定ニ係リテ居リマシテ、其後今日ニ至リマシタ、即チ其間十數年ヲ經テ居リマスガ、其間ニ於テ色々變化ヲ生ジマシタガ、主ナル事柄ハ第一ハ鳥獸ガ著シク減少致シマシタ、其減少致シタ事ハ、殆ド世人ノ一様ニ認メテ居ル事柄ト思フデアリマスガ、僅テ其原因ニ付テ色々調ベテ見マシタ、第一ハ狩獵ノ方法ガ餘程進歩致シマシタ、又狩獵家モ隨分殖産シマシタ、隨テ又密獵ト云フヤウナ事モアルデアリマス、其他或ハ土地ノ開拓デアルトカト云フヤウナ事ト共ニ、鳥獸ガ著シク減少致シタノデアリマス、此鳥獸ノ減少ノ結果ト致シマシテハ、ドウシテモ農業上ナリ、林業上ナリト云フ事ニモ、影響スル所ガ尠カラヌデアリマス、之ヲ何レニ致シマシテモ保護蕃殖ヲ圖ルト云フ事ガ、最モ必要ト考ヘタノデアリマス、其目的ヲ達スル爲ニ、今回此法律案ヲ提出致シマシテ、其目的ヲ達シタイト云フノデアリマス、此法律ノ大體ノ趣旨ヲ申上ゲマスルト云フト、先ツ其要旨ト申スノガ、六七箇條御坐イマス、第一ハ保護鳥獸ノ制ヲ、狩獵鳥獸主義ニ改メタノデアリマス、第二ハ卵雛ノ採取シテイケナイモノ、範圍ヲ増大致シマシタ、第三ハ獵具ノ種類ニ關スル事、第四ハ獵區ノ制度ヲ採用致シマシタ、第五ハ禁獵區ニ關スル事、第六ハ免許稅ニ關スル事、第七ハ罰則ニ關スル事柄デアリマス、唯今申上ゲマシタ七箇條、是ガ今度ノ改正ノ主ナル點デアリマス、之ニ付テ尙ホ申上ゲタイノデアリマスガ、御承知ノ如ク現行法ニ於テハ、保護スベキ鳥獸ト云フモノ

ノ、名稱ヲ掲ゲテアリマシタノデアリマスガ、之ヲ此度ハ狩獵ヲスベキ——狩獵ヲシテ宜イ方ノ鳥獸ヲ掲ゲル、即チ現行法ト反對ニ狩獵鳥獸ヲ掲ゲルコトニ致シマシテ、其以外ノモノハ保護鳥獸トシテ獲ルコトヲ禁ズル、斯ウ云フ立テ方ニ致シタノガ、是ガ今回ノ主ナル改正ノ一デアリマス、其理由ト致シマシテハ、先ツ御承知ノ通り、本邦テ生産致シマスル鳥獸ノ種類別ニ致シマスルト、約五百二種許リニナル、其中ニ之ヲ大キク別ケテ見マスルト百一十五ニナリマス、之ヲ又細別致シマスレバ保護鳥ニ屬スルモノガ七十六、ソレカラ狩獵鳥ニ屬スルモノガ四十九、之ヲ更ニ種類別ニ致シマスルト、今申上ゲマシタ通り先ツ五百二種許リニナル、此五百二種ニナルモノヲ、更ニ保護鳥ト狩獵鳥ト二ツニ別ケテ見マスルト、保護鳥ガ二百七十七、狩獵鳥ガ二百一許リニナル、ソレカラ獸類ハ内地産ノモノハ約百五十種類アリマス、斯ノ如ク唯今申上ゲマス通り、鳥類ニ就テ申シマスルト、保護スベキ鳥類ノ方ガ狩獵鳥類ヨリ數ガ多イノデアアル、又之ヲ掲ゲマスル上ニ於テモ、矢張數ノ少ナイ方ヲ掲ゲテ置クト云フ方ガ便利デアリマスルシ、且ツ又之ヲ獲ル方ノ側カラ申シマスルト、狩獵鳥ニ屬スルモノハ能ク獲ル方ガ知ツテ居ル、然ルニ保護鳥ノ方デアルト隨分知ラヌモノガ澤山アルト云フ有様デアリマスカラ、矢張狩獵鳥ノ方ヲ掲ゲマスル方ガ、取締ノ點ニ於テモ便利デアルト云フ事ト、又外國ノ例ニ徴シマシテモ、矢張狩獵鳥ノ方ヲ掲ゲル制ヲ採ッテ居ル方ガ多イノデアリマス、旁、今更ニ保護鳥ニ屬スルモノヲ掲ゲシテ、狩獵鳥ニ屬スルモノヲ掲ゲテ置イタ方ガ便利デアアル、ソレデアリマシタノガ今回ノ改正ノ一ニナッテ居リマス、ソレカラ第一ハ卵雛ノ採取ノ禁止範圍ヲ増シタノデアリマス、是ハ現行法ニ於テハ、保護鳥類ノ卵雛ニ限ッテ其捕獲ヲ禁止致シテ居ルノデアリマス、改正案ニ於キマシテハ、固ヨリ保護鳥ニ屬スル所ノ卵雛ヲ採ルコトヲ、大體ノ上ニ於テハ禁ズルコトニ致シタノデアリマス、勿論之ニ付テハ多少ノ例外ハアリマス、是迄ハ保護鳥ノ卵雛ヲ採ルコトハ禁ジテ居リマスガ、狩獵鳥ニ屬スル分ニ付キマシテハ其事ガ無カッタ、故ニ原則ト致シマシテハ、矢張卵雛ハ蕃殖上保護スル必要ガアリマスカラ、狩獵鳥ニ屬スルモノト雖モ、或ル例外ノ場合ヲ除クノ外ハ均シク之ヲ禁止スル、斯ウ云フヤウニ致シマシタ結果、卵雛ノ禁止範圍ガ廣クナッタノデアリマス、第二ハ獵具ノ種類ニ關スルコトデアリマス、現行法ニ於テハ獵具ハ約四種類デアリマスガ、更ニ二種類ヲ加ヘテ鈎ト毘ト入レテ六種ニ増加致シマシタ、鈎デモ毘デモ名稱ヤ種類ガ澤山アリマスカラ、之ヲ悉ク禁止スル譯デアリマセヌガ、大規模ヲ捕獲ヲ致ス種類ニ限ッテ之ヲ禁止スルコトニ致シタノデアリマス、而シテ其點ハ、施行命令ヲ以テ種類ヲ定メル積リデアリマス、第四ハ獵區ノ制ヲ採用致シマシタ、是ハ現行法ニハ認メテ居リマセヌガ、獵區ノ制ヲ今更ニ認メマシタノハ、前申ス如ク段々鳥獸類ガ減ッテ參リマシテ、之ガ爲ニ蕃殖ヲ圖ルコトヲ努メナケレバナラヌハ勿論デアリマスガ、一面ニ於テハ狩獵ヲスル人ミガ、狩獵スベキ鳥獸類ヲ増加シ、又自由ニ之ヲ獲ルコトガ出來ルヤウニ致シタイ趣意ヲ以テマシテ、獵區制ヲ設ケル方テ其目的ヲ達スルニ便利デアルト考ヘタノデアリマス、本邦ニ於テ獵區制ヲ明治二十三年頃ト思ヒマスガ、一時法規ヲ設ケタコトガアリマ

スガ、其後其制ハ認メラズニ今日迄參リマシタ、併シ今回前申シタ通りノ趣意ヲ以テ、矢張外國ノ例ニアリマスル如ク獵區ヲ設ケタノデアリマス、殊ニ獵區ヲ設ケマスルト、自

然ノニ鳥獸ノ蕃殖ヲ圖ルト同時ニ、人工的ニ殖スコトモ出來ルノデアリマスカラ、此制ハ今日ニ於テハ適當ナル事柄ト考ヘマス、而シテ此獵區ニ付キマシテハ、個人ノ獨占ノ弊

ヲ防グ爲ニ、獵區設定者ハ、國、道府縣、郡町村、公共團體ト限ツタノデアリマス、而シテ獵區ヲ設定スルニ付キマシテハ、自由ニ之ヲ獲ルノト、一定ノ制限ヲ設ケテ獲ルノト、

折衷ノ制ヲ設ケテ獵區ヲ設ケルコトガ必要デアラウ、隨テ設定者ハ私益ヲ目的トセザルル——公益ヲ目的トスルモノヲシテ設定セシムレバ、其目的ヲ達スルコトガ出來ルト考ヘ

テ、獵區ヲ設ケルモノハ個人ヲナク、右申シタモノニ限ツタノデアリマス、第五ハ禁獵區ニ關スル制限デアリマス、禁獵區ハ鳥獸ノ保護蕃殖上必要デアリマス、併シ是迄ハ禁獵

區ノ設定ハ地方長官限リデアリマシタガ、此度ハ農商務大臣モ之ヲ設定スルコトガ出來ルヤウニ致シタノデアリマス、禁獵區ハ全國カラ見渡シテ、鳥獸ノ蕃殖上斯ウ云フ所ガ

必要ナル、又渡リ鳥ノ集合地トシテ斯ウ云フ所ガ必要ナルト云フナラバ、其所ヲ禁獵區トスルコトガ出來レバ、大ニ蕃殖ヲ圖ルコトガ出來ルト考ヘマシテ、農商務大臣モ禁

獵區ヲ設ケルコトガ出來ルト致シタノデアリマス、第六ハ免許稅ニ關スル事柄デアリマス、現行法ハ明治四十一年頃ニ定ツタ料金デアリマスガ、諸般ノ事情ヲ考慮シマスル

ト、今日ノ狀況ニ照シテ廉キニ失シテ居ル感ガアリマス、故ニ一、二等三等共ニ稅額ヲ上ゲテ譯デアリマス、大體ハ累進稅ノ主義ヲ執リマシテ、三等ハ二割五歩、二等ハ三割、

一等ハ約五割ノ見當テ增加シタノデアリマス、其外ニ明治三十年法律第七號ノ單行法ヲ以テ、稅金ヲ徵收スルニ印紙ヲ以テスルコトニナツテ居リマスガ、今回ノ改正ト共ニ

其單行法ヲ廢止シテ、矢張此法律ノ中ニ徵稅ノ方法ヲ規定シタノデアリマス、ソレカラ第七ハ罰則ニ關スル事柄デアリマス、現行ノ罰則ハ他ノ法律ニ比シマシテ稍、輕キ感ガアリ

マス、又不備ナル點ガアリマスカラ、是等ノ點ヲ改正スル、必要ヲ認メマシテ、適當ニ罰則ヲ按排致シマシテ、各狩獵法ノ履行、竝ニ違犯者ノ取締ニ便ナル爲ニ改正ヲ致シタ次

第デアリマス、前申上ゲタヤウニ、今回狩獵法ノ改正ノ要旨ト申シマスガ、骨子ト申シマスル點ハ、唯今申上ゲマシタヤウナ廉キガ重ナルモノデアリマス、大體說明ハ右申上ゲマシタ

ヤウナ譯テ、尙ホ其他ノ詳細ニ涉リマシテハ、御質問ニ應ジテ說明ヲ申上ゲタイト思ヒマス

○福田辰五郎君 一、三質問致シタイト考ヘマス、此狩獵法ノ第二條ニ「狩獵鳥類ノ雛及鳥類ノ卵ハ主務大臣ノ定ムルモノヲ除クノ外之ヲ捕獲又ハ採取スルコトヲ得

ス」トアリマスガ、此所ニアル狩獵鳥類ノ雛、卵ニ關スルモノハ、矢張狩獵鳥類ト云フ意味ニナルノデアリマスガ、第二條ニ「狩獵鳥類ノ雛及鳥類ノ卵」トアリマスガ、雛方ニハ

「狩獵」ト云フ字ガアツテ、卵ト云フ方ハ「鳥類」ト云フ字丈ニ止マツテ居リマスガ、是ニ保護鳥モ入レルト云フ意味デアリマスガ、兩方トモ掛ツテ居リマスガ、

イ意味デアリマス

居リマスガ、此法律自體テ決メテアルノデアリマスガ、此外ニ主務大臣ガ指定スル手續ヲ執ルノデアリマスガ

○政府委員(道家齊君) 主務大臣ノ決メタルデアリマスガ、「銃器、網、繃繩、撿、鉤、罾」トアリマス、此中ニハ色々種類ガアリマシテ、此種類ヲ即チ農商務大臣ハ定メ、斯

ウ云フ事ニナツテ居リマス

○福田辰五郎君 罾ニ關シテハ、第三條ノ規定ノ外ニ、第十五條ニ「危險ナル罾ヲ使用シテ鳥獸ヲ捕獲スルコトヲ得ス」トアリマスガ、此危險ナルヤ否ヤト云フ事ノ程度ハ、

何ニ依ツテ決メタルコトニナツテ居リマスガ、素人カラ見マスルト、罾ト云フト多少ノ危險ハ何レニモ含マレルヤウニ思ハレマスガ、之ガ二様ニ規定シテアリマスト一寸疑義ガ起ルノ

デス

○政府委員(道家齊君) 此危險ナル罾ト、ソレカラ前申シタ罾トノ區別ニ付キマシテハ、危險ナル罾ト申シマスルノハ、他ヲ絕對ニ禁止スルト云フ意味デアリマス、此所ニ掲ゲタノデア

リマス、是ハ第二條ニ掲ゲテ居リマスル罾ト云フモノ、外ニ、陷穽ト云フヤウナモノテ餘程危險ナル罾ガ別ニアリマス、其遺方ハ非常ニ危險ヲ爆發ヲサセルトカ、或ハ大キナ陷穽

ヲ拵ヘルト云フヤウナモノガアリマス、此方ノ分ハ大體ニ於テ危險ト云フコトハ誰ガ見テモ分ツテ居リマスガ、唯ダ三條ノ方ハ小サイ鳥ヲ獲ルヤウナ譯デアリマスカラ、危險ト云フコ

トハ無イ筈ノモノデ、ソレデ一ツニ區別ヲ致シタノデアリマス

○福田辰五郎君 第四條ニ「地方長官必要ト認ムルトキハ主務大臣ノ認可ヲ受ケテ前條ノ規定ニ依ル獵具ノ使用以外ノ方法ヲ以テスル狩獵鳥獸ノ捕獲ヲ禁止又ハ制限

スルコトヲ得」ト御坐イマスガ、第四條デス、此規定ニ依ルト、第三條ノ規定以外ノ獵具ヲ捕獲スルコトガ、一面ニ於テ認メラレタヤウニ見エラヌナ、認メラレテ居ルカラ主務

大臣ノ認可ヲ受ケテ、此前條ノ規定ニ依ル獵具ノ使用以外ノ方法ヲ以テ、制限スルト云フ意味ナノデアリマスガ、ドウ云フ意味ナノデアリマスガ

○政府委員(道家齊君) 第三條ハ大體狩獵致シマスルニ付テノ獵具等ニ就テノ事デアツテ、第四條ハ主務大臣ノ認可ヲ受ケマスレバ、此第三條ニ規定シタ以外ノ物デ、即

チ第三條ニテヤント決メテアリマスカラ、其以外ノ物デモ必要ノアルトキニハ、狩獵鳥獸ヲ捕獲シマスルニ付テノ禁止ハ別ニ出來ルノデアツテ、即チ必要ニ應ジタ時ニ禁止制限ヲス

ルコトニナルノデアリマス

(「ソレハ違ヒマセヌカ」ト呼フ者アリ)

○委員長(清室太郎君) ドウデセウ一ツ御諮リ致シマスガ、道家サンハ法律ノ方ハ御分リテセウガ、狩獵ノ實際ハドウカト思ヒマス、ソレテ農商務省ノ其方ノ方ガ居ラレマスガ、専門ニ互ル事ハ、參考トシテ他ノ方カラ答辯ヲ願ツタラドウデスカ

○政府委員(道家齊君) 尙ホ申上ゲマスガ、第三條ニ於キマシテハ、狩獵鳥獸ヲ捕獲致シマスニ付テハ獵器ト云フモノガ定マツテ居リマス、定マツテ居ルガ、併ナガラ其獵器ノ中デ、又農商務大臣ガ必要ト認メマスルモノハ斯ウ云フ、種類ア、云フ種類ト云フコトデ定メル譯ニナツテ居リマス、是ガ第三條ノ趣旨デアリマス、ソレカラ第四條ハ、第三條以外ノ方法ダト云フトドレデモヤツテ宜シイノデアリマス、併ナガラ狩獵鳥獸ノ捕獲ニ必要上許シテ居ルモノデモ、制限セニヤナラヌ場合ガアリマスカラ、其時ハ即チ第四條デ

更ニ制限スルコトが出来ル

○福田辰五郎君 サウスルト一般的ニ許スコトハ……

○政府委員(道家齊君) ツレガ第三條ノ明カニナルノデアリマス、狩獵ノ免狀ヲ受ケニヤナラヌト云フコトニナル、主務大臣ノ免狀ヲ受ケルモノハ斯ク云フモノデ、其以外ノモノハ自由ニ獲テモ宜シト云フコトニナルノデス

○福田辰五郎君 サウスルト斯ウ云フコトニ解釋シテ宜シイノデスナ、此主務大臣ノ定メテ銃器以外ノモノヲ使フ場合ハ、一般的ニドウ云フ銃器ヲ使テモ宜イト云フ風ニナル

○政府委員(道家齊君) サウデス

○福田辰五郎君 モウ一ツ伺ヒマスガ、此全體ノ條文ヲ通讀シテ見マスト云フト、獵器ノ制限若クハ鳥獸ノ制限等ニ付テ、主務大臣ト地方長官ガ、各々其職權ヲ以テ之ヲ許可スルコトカ、制限スルコトカ云フコトガ、第四條、第九條、第十條、第十二條等テ兩方テヤレルコトニナツテ居リマス、之ヲ統一シテ、主務大臣ニ付テ是事ヲヤラレルト云フコトニスル、サウデナイト非常ナ不都合デ、非常ナ煩瑣ヲ手續ニナルシ、色々ノ之ヲ制限スル命令、或ハ指令等ノ手段モ二様ニナツテ來ルガ、地方長官ニデモ 矢張是丈ノ職權ヲ委セルト、餘程都合ガ悪クイノデスカ

○政府委員(道家齊君) 悉ク之ヲ主務大臣ト云フコトニ致シマスルト、餘程煩瑣ニ互リマス、夫故ニ極ク小サナ事ハ地方長官ニ委セテ、ツレカラ大體ニ互ル、全體ニ互ルト云フヤウナ事ハ、主務大臣ノ權限ニ屬セシメルト云フコトデ、ツレハ何レ施行命令ノ上テ區別ヲ付ケル積リデアリマス

○委員長(清室太郎君) ツレデハ私モ少々御尋シマス、狩獵鳥獸ノ種類ハ、何レ施行細則ニ定マルデアリマセウガ、大凡ノ種類ハ分リマセウカ、是ハドウツ今伺ヒテモ覺エテ居リマセウカ、書イタ物ヲ御渡シテ願ヒマス、ツレカラ三條ノ銃器ニ何カ制限スル必要ハアリマセウカ、今日デハ二番四番ナド、云フ大キナ銃器モ使ヒ、大砲ニ等シキヤウナ物モ使ツテ居ルヤウデスガ、夫等ニ制限ヲ加ヘル必要ニキヤ否ヤ、其次ハ但書ハ是ハ全ク必要ハナイカト思フノデス、斯ウ云フ但書ヲ以テ除外スルト、農商務大臣ノ説明サレタ鳥獸ノ保護蕃殖ニ、非常ナ害ガアラウカト思フノデスガ、蕃殖保護ノ目的ト反スルヤウナ但書ヲ此所ニ置クト云フコトハドウ云フコトデアルカ此三條ニ付テハ、ツレ丈御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(道家齊君) 狩獵鳥獸ノ種類ヲ書面ニ認メテ差出スコトハ、印刷シタ物モアリマスカラツレヲ御配付申上ゲマス、ツレカラ銃器ノ威力ノ非常ニ強イモノ、即チ大キナモノヲ使フテ居ルガ、ツレヲ制限スル必要ハナイカドウカト云フコトデアリマスガ、唯今ノ所デハ裝藥銃器ハ裝藥銃器ト云フコトデ、一般ノ銃器ノ中ニ入レル積リテ、別ニ大小ヲ區別シテ禁ズルト云フ考ハナイ、即チ裝藥銃トツレニ空氣銃——空氣銃モ是モ裝藥銃器ト同一程度ノ威力ノ強イモノニ付キマシテハ、是ハ制限スル積リデアリマス、ツレカラ第一三條ノ但書ハ必要ハナイテハナイカ、或ハ蕃殖保護ノ上ニ但書ガアル爲ニ、却テ其目的ヲ達セヌデヤナイカト云フ御質問ニ對シテハ、成程是ハ隨分濫用致シマス結果ハ、サウ云フ憂モアリマセウケレドモ、餘リ但書ニ當ルヤウナ所マデモ絶對ニ禁止シマシタナラバ、餘リ窮乏ニ過ギテ、却テ犯罪者ナドガ澤山出ルト云フヤウナ憂ト、取締ガドウデアラウカト云

フ考ト、又はモ從來アリマシタ規定デアリマスカラ、ツレヲ今回ヒドク制限スルモ如何ト云フ考テ、矢張り現行ノ趣意ニ據置イタ譯デアリマス

○井島義雄君 第二條ハ鳥類ノ離ニ限ツテアリマスガ、是ハ獸ノ如キハ、獸類ノ子ヲ制限スル必要ハナイノデスカ、一寸實例ヲ申上ゲマスト、狸トカ狐トカ貉トカ云フノハ、穴ヲ塞イデ鐵ヲ掘ツテ夜行ツテ、親モ子モ獲ツテ仕舞フト云フコトガ九州アタリデハ流行ツテ居ル、免ノ如キモ巢ヲ襲フテ、子ト親トヲ捕ヘテ、子ハツレヲ牛乳ヲ育テ、動物園ニ賣ルト云フヤウナコト盛シニヤツテ居ル、サウ云フヤウナハ無制限デ、親モ子モ勝手ニ捕ヘテ宜イト云フコトニナルノデアリマスガ

○政府委員(道家齊君) 唯今ノ御尋ニ御答致シマスガ、大體ノ此區別ハ若シ獸類デアリマスレバデス、子デモ是ハ矢張第一條ノ獸ト云フ中ニ入ルト思ヒマス、ツレデ第二條ノ離ノ方デ見マスト、是ハドウシテモ捕ヘ易イト云フ場合ガ多イノデス、獸類ノ方デト云フト、今御例示ニナリマシタヤウナ場合ハ、有ルコトハ無論アリマスケレドモ、若シモ獸類ノ方デト能ク走ツテ、隨分捕ヘルコトガ困難デアル、然ルニ此離ノ方デト云フト、捕獲シタリスルコトガ、比較的便利ナ場合モ多イト斯ウ考ヘル

○井島義雄君 獸ハ其穴棲ノ中ナラバ容易ニ捕ヘラレル、穴ヲ掘リサヘスレバ、子ガモダクシテ居ルカラ五匹デモ六匹デモ獲レル、穴ヲ塞イデヤレバ親迄獲レル……

○政府委員(道家齊君) 斯ウ云フコトモアルノデアリマス、其狩獵鳥獸デアレバ、獸デモ第一條ニ入りマス、其以外ノモノナラバ、若シ必要ガアレバ地方長官ガ禁ズルト云フコトガ、適宜出來ル譯デアリマス

○井島義雄君 狩獵鳥獸ノ離ヲ加ヘルナラバ、均衡ヲ失スルヤウデアリマス

○林爲良君 斯ウ云フ事ハ、第二條以外ノ獸類ヲ捕獲スルコトが出来ナイト云フヤウナ、地方長官ガ命令ヲ發シタ實例ハアリマスカ

○政府委員(道家齊君) 未ダ之ヲ適用シタ實例ハアリマセウ

○林爲良君 實例ガ無イトシタナラバ、地方長官ガ是等ノ事ハ、唯ダ法律ニ規定シテアル丈ヲ十分ニ行ツテ行クノデスカ

○政府委員(道家齊君) 其必要ガアレバ、是丈ノ規定ガアリマスカラ、ツレヲ施行シテ宜イ譯デアリマスガ、是迄無カッタト云フノハ、餘リツレマデノ必要ヲ認メナカッタト云フコトニ過ギナイダラウト思ヒマスガ、今後其規定ガアリマスカラ、愈々今ノ獸ノ子ナドデモ、特別ニヤラナケレバナラヌト云フ必要ガアリマスカラ、此規定ガアリマスカラ、之ヲ適用シテ宜シイ譯デアリマス、但シ第一條ニ狩獵鳥獸ノ中デ獸類ニ付テ保護シテ居ル、所謂禁止區域ト云フヤウナモノヲ設ケタ實例ガアリマス、ツレハ彼ノ四國ノ小豆島ニ於テ、猿トカ鹿トカト云フモノヲ禁止シテ居ル例ガアリマス

○鳩山一郎君 鳥類ニ付テ著シク減少シタ結果ヲ認メナガラ、獸類ニ付テハ其著シク減少ノ結果ヲ認メテ居ナイノデアリマス

○政府委員(道家齊君) ツレハ認メテ居リマス

○鳩山一郎君 兩方トモ同様に於テ認メテ居ルノデアリマスガ

○政府委員(道家齊君) サウデス

○鳩山一郎君 兩方トモ同様に於テ認メルナラバ、第二條ニ於テ狩獵鳥類ノ離ト、

狩獵獸類ノ子トフ同一ニ取扱ハレルノカ、當然ノ事ヲラウト思ヒマスガ、先程ノ政府委員ノ説明ニ依テ、地方長官ガ特別ニ定メ、禁止シ得ル、併シ其實例ヲ見ナイト云フ話デアリマシタガ、特別ニ禁止シ得ルト致シマシテモ、原則トシテ捕獲採取スルコトヲ得ズトスルモノト、原則トシテハ捕獲採取スルヲ得トスルノハ、非常ニ違フデアリマス、故ニ狩獵鳥類ノ雛ト、狩獵獸類ノ子ト矢張り同一ニ保護セントスルナラバ、同ジ原則ヲ執ルカ當然ラウト思ヒマス、之ヲ執ラザル理由ハドウ云フ譯デアリマスカ

○政府委員(道家齊君) 減少ハ鳥獸共ニ唯今申上ゲマシタヤウナ譯デアリマスガ、併シ鳥類ノ方ト獸類ノ方トノ減少ノ結果ニ依テ、農作物アタリニ害ノ程度ガ鳥類ノ方ガ減ツト云フコトハ、直接ニ此農林業ニ影響ガアリマス、獸類ノ方ハ夫程農作物トカ、或ハ林作物トカ云フヤウナモノニ害ガ無イデアリマス、ソコノ點ヲ區別シタ譯デアリマス

○鳩山一郎君 サウ云フ御趣旨ダトスルト、狩獵鳥類ヲ保護スルノト亦同一ノ程度ニ於テ、狩獵獸類ヲ保護スル必要ガナイト云フコトニナルノデスカ

○政府委員(道家齊君) ソレハ程度問題デアリマシテ、今私が申上ゲマシタ鳥類ノ農作物、林業等ニ對シマスル害ノ程度ガ幾ラカ違フ、斯ウ云フ意味デアリマス

○鳩山一郎君 程度ノ違ヒカラ、保護スル程度ニ影響ヲ與ヘテ宜イト云フデアリマスカ

○政府委員(道家齊君) サウデス

○井島義雄君 第十四條ノ市町村ノ獵區ヲ設定スル場合ニ付テ、私ハ御尋シタイト思ヒマスガ、是ハ市町村ノ所有ノ土地區域ニ限ラヌト云フコトニナリマスカ

○政府委員(道家齊君) 是ハ詰マリ獵區設定ノ手續トカ條件トカ云フコトニナリマスノデ、之ヲ設定致シマスルトキニハ、先ヅ獵區設定區域内ニ屬スル所ノ土地ノ、所有者ノ承諾トカ云フモノヲ得テ書面ナドヲ添付致シマシテ、サウシテ此設定ノ願ヲスルト云フコトニナリマスカラ、詰マリ土地所有者ノ承諾ヲ要スル、ソレヲ始メテ設定ノ手續ヲシヤウト云フ積リデアリマス

ウ云フ弊ノ無イコトニ努メルデアリマスルシ、又之ヲ設定致シマスル事柄ガ、サウ輒クハ中ニ出來惡クハナイカト思フノデス、ト申スノハドウモ獵區ヲ設定スルト、相當ナル面積ヲ與ヘナケレバ、設定ノ趣意ヲ貫徹致シマセズ、サウスルト其間ニ種々ノ所有權者ガ其處ニ居リマスカラ、之ヲ纏メルト云フコトハ實ハ困難デアナイカト思フノデス、デアリマスカラ、中ニ市町村アタリガ壓迫スルカ何トカ云フ事ナドハ、行政官廳トシテ監督モ致シマスルガ、又事實トシテサウ云フ事ハ、中ニ多數ノ所有者ヲ對手ニスルコトダト云フト、隨分六分敷クハナイカト思ヒマス

○井島義雄君 サウスルト、市町村ガ收入ヲ得ル目的ヲ以テ獵區ヲ設定シテ、サウシテ承諾ヲ得テ土地所有者ニ、狩獵者カラ取ツタ所ノ上リ高ノ幾分ヲ分與スルカ云フコトヲ承諾ヲ得テ、市町村ガ獵區ヲ設定スル場合ノ如キハ、容易ニ出來ルノデス、斯ノ如キ事ニナツテ、市町村ガ收入ヲ得ル目的ヲ以テ獵區ヲ設定シ、延テ市町村ノ區域ニ屬セザル所ノ狩獵場處ガ、日本全國ニ無イト云フコトニナルト、始メ狩獵區ハ市町村ノ爲ニ壓迫ヲ受ケルト云フコトニナルト思ヒマス

○政府委員(道家齊君) 夫程迄ニ獵區ガ全國ニ互ニ出テ來ルト云フ考ハ持ツテ居リマス

○石射文五郎君 私モ一寸御尋ヲ致シマスルガ、第二條ノ狩獵鳥獸ノ雛及鳥類ノ卵ト云フ事ニ付テ、鳩山君カラ御尋ニナツタ點ニ對シテ、尙ホ念ノ爲ニ伺ヒマス、鳩山君ノ御尋ハ、此獸類ノ子ヲ獲ルト云フコトハ、差支ナイ原則ニナツテ居ルカト云フ意味デアツタカト思ヒマスガ、ソレニ對スル政府委員ノ御答ガ判然シナイヤウニ承知シテ居リマス、是ハ鳩山君ノ御説ノ如ク、原則ハ獲ツテ宜イ原則カ惡イ原則カト云フ事ガ、肝腎デアルト思ヒマス

○政府委員(道家齊君) 先刻ノ御尋ニ對シテ御答ヲ致シマシタノハ、狩獵鳥獸ト云フモノデアリマスルナラバ、子デアリマセウガ、第一條ノ規定ニ依ルベキモノデアリマシテ、狩獵鳥獸デアイモノデアリマスルナラバ、ソレハ捕ツテモ宜イト云フコトニナル、而シテソレガ保護繁殖ノ上ニ必要ガアルトスレバ、特別ニ此規定ニ依テ制限スルコトガ出來ル、斯ウ云フ事ヲ申上ゲタノデス

○鳩山一郎君 今ノハ一寸言葉ガ違ツタヤウデス、保護鳥獸ノ意味ヲ御説明ガアツタヤウデスナ

○政府委員(道家齊君) 保護鳥獸デアイ、狩獵鳥獸

○石射文五郎君 サウスルト詰マリ狩獵鳥獸ノ子ハ、獲ツテモ宜イト云フ原則ニナルノデスカ

○政府委員(道家齊君) 左様デス

○石射文五郎君 ソレカラ第三條ノ但書デスガ、此鴨池ト云フモノガ諸方ニアリマス、是ハ鐵砲ヤ何カデ獲ルノトハ違ツテ、多數ヲ一時ニ獲ル方法ニナツテ居リマス、夫等ハ矢張之ニ依テ差支ナイモノト解釋シテ宜シウ御坐イマスカ

○政府委員(道家齊君) ソレハ此但書ニ當ル、即チ欄トカ柵トカ、其他圍障ノアル邸宅デアリマスレバ差支アリマセ

○委員長(清盛太郎君) 此改正案ノ中デ、一番大切ナ事ハ獵區ノ設定ト云フ事デ

ス、此獵區ノ設定ハ二十有餘年來大分研究サレタ問題デアリマシテ、世論モ此頃ハ非常ニ進歩シテ來テ、獵區ヲ置クト云フ事ニハ異議ガ無イノデス、唯ダ問題ハ置イタ獵區ヲドウ云フ風ニ處分スルカ、使フカト云フコトニ在ルデアラウト思ヒマス、此案ニ依リマスト、此處分方法ノ如キハ、總テ施行細則ニ委セテアルヤウデアリマスガ、矢張之ヲ個人ニ獨占サセルカ、若クハ言葉ハ何ト言ヒマスカ、公開シテ何人ヲモ入レルト云フ方針デ、施行細則ヲ御立テニナルカ、問題ハソコニ在ラウト思ヒマス、先刻ノ御説明ニ依リマス、獨占ハイケナイカラ、市町村ノヤウナモノニ許ス、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、設定ヲスル市町村ハ之ヲ入札ニ附スルカ何カシテ、要スルニ金持ガ來テ取ツテ仕舞フ、然ラバ矢張獨占ニナリハセヌカ、施行細則ノ中ニハドウ云フ方法ヲ御規定ニナルカ、例ヘバ公入札デ高イ者ニ賣ルトカ、或ハ村會ノ決議ヲ以テ村ニ縁故ノ有ル者、或ハ功勞ノ有ル者ニ之ヲ贈呈スルトカト云フヤウナ事マデモ御許ニナルノカ、其大方針ヲ承ツテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(道家齊君) 獵區設定ニ付キマシテハ、先刻申上ケマシタ通りニ、獨占ノ弊ヲ防ギタイト云フ趣意デアリマス、隨テ公然團體ガ之ヲ設定致シマスル時ニ當ツテ、此獨占ノ弊ヲ防グ趣意ト致シマシテ、先ヅ大體ハ公開スル積リデス、ソレデ或ハ一箇月ニ二回トカ三回トカ、其時ト場合トニ依テ公開サセテ、一定ノ料金ヲ其都度々々取ツテ、サウシテ狩獵ヲサセル、斯ウ云フ事ニ致サセタイノデアリマス、尙ホ此點ハ重要ナル事デアリマシテ、大體ハ命令ニ讓ツテアリマスカラ、ドウ云フ事柄ヲ茲ニ規定スルカト云フコトハ、御參考ノ爲ニ要綱丈ヲ書取ツテ置キマシタ、之ヲ皆サシニ御配リ致シマスカラ、是デ御研究ヲ願ハバ仕合ト考ヘマス

○委員長(清室太郎君) ソレカラモウ一ツ獵期ノ事デアリマスガ、獵期ハ現行法規ト同様ニ規定サレテ居ルヤウデアリマスガ、此末ノ方ハ免三角、十月十五日カラ始メルト云フコトハ、是ハ餘程農民ナドハ迷惑ヲシハシナイカト思フ、十月十五日ニハ未ダ稻ノ刈取ガ關東地方デハ終リマセヌ、是ヨリ南部ノ地方ニ於テハ、無論是ヨリ遅レルコト、思ヒマスルガ、近イ例ヲ言ツテモ、千葉トカ茨城邊ノ百姓ハ、東京カラ繰出ス何百何千ノ狩獵者ノ爲ニ、此十五日ノ間非常ニ迷惑ヲ致ス、十一月一日ニナルト刈取ツテ仕舞フノデアリマス、先ヅ狩獵家カラ云ツタラ、成ル丈長イ方が宜イカモ知レマセヌガ、農作物ノ保護カラ云フト短イ方が宜イ、夫等ハ何トカ御考ハ無カッタノデセウカ、ドウデ御坐イマスカラソレヲ承リタイ

○政府委員(道家齊君) 獵期ノ事ハ中々面倒ナ問題デアリマス、色々攻究モ致シマシタノデアリマス、先ヅ大體ノ所デハ此獵期ハ現行ノ通り宜カラウト思フ、實ハモウ少シ保護番殖ノ上カラ申シマスレバ、短縮スル方が、其目的ノ達スル上ニ於テハ便利ト考ヘマシタノデアリマス、又一方ニハ獵期ヲ延長シテ吳レト云フ、請求ノ出タコトモアツタリ致シマスノデ、殊ニ今ノ即チ現行法ハ、斯ウ云フ獵期ト云フコトデ定メデアリマスカラシテ、今回ハ先ヅ現行ノ儘ニ据エテ置ク、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居ルノデアリマス

○委員長(清室太郎君) 私ノ御尋シタイノハ、延長ノ要求ガアツタト仰シヤイマスガ、ソレハ所謂延長ハ、四月ノ方ニナツテカラノ延長ノ要求デアツタト思ヒマス、十月ノ方ヲモウ少シ長クセヨト云フ——早ク始メヨト云フ要求ハ無カッタト思ヒマス、私ハ開始ノ十五

日間ヲ申スノデ、終リノ四月ノ方ハ別デアリマス、早クセヨト云フ要求ハ無カッタト思ヒマス

○政府委員(道家齊君) 確カ衆議院デハ東北地方、富山縣地方カラ嘗テ出タコトガアツタト思フ、ソレハ始メノ方ハ雪モアルシ、ドウモ獵ヲスル期間ガ短イカラ、長クシテ吳レト云フ請願デアリマシタカ、法律案デアリマシタカ、委員會ニ出タコトガアルト思フ

○伊東知也君 獵期ノ問題ニ付キマシテハ、此前ノ議會ニ私ガ法律案ヲ提出シタノデアリマス、場所ニ依テ非常ニ不公平極マル現在ノ法デアリマシテ、東北地方ノ如キ、所謂雪ガ深ク、獵ヲスル期間ガ短イニ拘ラズ、九州地方ナドト同ジヤウナ期間ヲ設ケラレテ居ルコトハ、不公平ト云ツテ宜イコトデアリマスカラ、此前議會ニ法律案ヲ出シテ通過シマシタケレドモ、貴族院ノ方デ間ニ合ハナカッタコトニナツテ居リマス、此機會ニ於テ私ハ又再ヒ其事ヲ提出シテ、東北地方ニハ前後延長ノコトヲ希望シタイノデアリマスガ、政府委員ノ御考ハ如何デ御坐イマス

○政府委員(道家齊君) 嘗テサウ云フ案ガ出タコトモ覺エテ居リマスガ、成程東北地方デアリマス、積雪ノ爲ニ遊獵ノ期間ガ短イ結果ヲ生ズルノデ、甚ダ不公平ノヤウデアリマスルケレドモ、大體ハ此十月十五日ト云フ事柄ハ、是ハ蕃殖ノ方ノ關係デ、已ムヲ得ズ十月十五日ト云フヤウナコトニ相成ツテ居ルノデ、成程北海道邊リノ東北地方、竝ニ九州方面ト區別シテ見マスト云フコト、東北地方ト九州トハ、鳥獸ノ蕃殖ナリ生育ノ工合ハ、サウ違ハナイノデアリマス、遊獵ノ方ノ期節カラ申シマスレバ、雪ナドノ關係デ、西南地方トハ大分區別ガアルヤウデアリマスケレドモ、鳥獸ノ保護蕃殖ノ上カラ申シマスルト、鳥獸共ニ分布ノ工合カラ、生育ノ工合モ違ハナイ、之ヲ若シ尙ホ早メテ行クトカ云フヤウナコトニナリマスルト、保護ナリ蕃殖ノ上ニ付テ面白カラザル結果、即チ一方蕃殖ノ目的ニ反スルヤウナ結果ヲ生ズルノデアリマス、北海道デアルト何故ニサウデアルト申シマス、北海道見ルト、大分鳥獸ノ分布ノ工合ガ餘程違フ、夫故ニ北海道ニ於キマシテハ、矢張九月十五日ト云フコトニシテ、開始ノ期間ヲ長クシタト云フヤウナコトデ、東北地方ト九州地方トノ同ジ事ガ、東北地方ト北海道トハ大分異ツテ居ル、夫故獵期ノ延長ノ御請求ガアリマシタケレドモ、政府トシマシテハ、保護蕃殖ノ上有害デアルト云フコトデ御同意シナカッタト考ヘテ居リマス

○伊東知也君 ソレハ此前モ大變問題ニナツタノデアリマス、違フト云フノト違ハヌト云フノト、殆ド水掛論ニ終ツタト思ヒマス、其點ニ付キマシテハ、此前ノ委員會ノ速記録モアリマスコトデスカラ、尙ホ熟讀シマシテ、私モ其筋ノ人ニ聽イテ、此次ノ委員會ニ於テ申上ケタイト思ヒマスガ、政府ノ方ニ於テモ、何かソレニ關スル統計ノ表カ何カデモ御有リニナリマシタラ、表ニデモ就テ、東北ノ鳥獸ノ發育産卵期ハ是ミト云フ統計デアル、九州ノ方ハ斯ウクデアル、決シテ違ヒハナイ、北海道ト比較シタノハ斯ウデアルト云フ具體的ノ御調ガアリマスレバ、ソレヲ拜見ヲ許サレンコトヲ希望致シマス、東北地方ニハ渡リ島ト云フノガアリマシテ、或時期ニナルト群ヲ成シテ來ルノデ、重ニ網ヲ以テ獲リマスガ、夫等ハ九州地方ニ於ケルト非常ニ差ガアリマス、實際ニ於テ私ガ見テ居ルノデアリマス、又朝鮮ナリ滿洲ナリニ於ケル、ア、云フ群ヲ成シテ渡ツテ來ル地帯ト、東北地方トノ關係其他ノ差違ノ如キハ、適切ニ私ハ自ラ經驗シテ見テ居ルノデアリマス、併シ今此處デ

有ル無イト云フ水掛論デハ、大變面白クナイト思ヒマスカラ、多少何カ其筋ノ方ノ具體的ノ御調ヲ戴イタ上デ申上ゲタイト思ヒマス

○政府委員(道家齊君) 調ノアルモノハ差上ゲマスシ、極ク細カイ分布或ハ事實上ニ涉リマス事ハ、免ニ角専門家モ居リマスカラ、ソレカラ御説明申上ゲマシタナラバ、御了解下サルコト、存ジマス、次回ニデモ申上ゲルコトニ致シマス

○委員長(清登太郎君) ソレデハ十二時モ過ギマシタカラ、此位デ——尙ホ御諮リ致シマスガ、會期モ切迫シテ居リマスカラ、明日午前十時カラ開カウト思ヒマスガ……

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(清登太郎君) 是デ散會致シマス

午後零時九分散會